

件名： JHA 通信 Vol.6 活動内容のご紹介

【JHA 通信】水素エネルギー産業創出へのネットワークマガジン  
Vol.6 2005/05/12 <http://www.emn.jp/jha/>

-目次-

ドリームバンク JHA の活動内容  
JHA 第 2 回セミナー 申込み受け付け中  
JHA 通信について  
お問い合わせ窓口

ドリームバンク JHA の活動内容

JHA の活動の内容につきまして多くの方からご質問・ご意見を頂戴しております。

そこで、今号はドリームバンクとしての JHA の活動に関して、少し具体的にご紹介いたします。

JHA では 2 ヶ月に一度程度ブレインストーミング会議を開催いたします。

#### 第一ステップ

##### ・ブレインストーミング会議

この会議が JHA の活動の核となるものです。

ブレインストーミング会議では、技術をお持ちの会員企業や、計画をお持ちもしくはこれから策定を考えておられる自治体会員の方々に独自のビジネス構想や計画、もしくは技術などをプレゼンテーションしていただきます。

この会議では、関係各社に広報宣伝するとともに、事業化のためのパートナーを見つけていただいたり、事業の成立を目指した具体的なアドバイス、ご質問、ご意見を各界の参加者から受けることができます。必要に応じてマスコミを集めることも可能です。

##### ・参加者

ブレインストーミング会議への参加者につきましては、会員プレゼンターのご希望に応じて、会員以外の方への幅広いアナウンスもいたしますし、特定の業界の方など限定的にアナウンスすることもできます。  
(リストは個人情報ですので、本人の了解が無い場合は開示できません)  
会員の参加は無料です。一般(会員以外)からの参加者の場合は有料となります。

- ・コーディネーターの選任  
ブレインストーミング会議でのコーディネーターは、プレゼンターとのご相談に基づき、テーマに即した学識者などを事務局が選任いたします。ブレインストーミング会議の成否は適切なコーディネーターと事前の打ち合わせにあります。多面的な議論が活発に交わされるよう、事務局がお手伝いいたします。
- ・事前の準備  
事前に参加者へ資料・アンケートをお送りするなど、事前準備につきましてもお手伝いいたします。費用が発生する場合は別途申し受けます。
- ・会議後のフォロー  
ブレインストーミング会議の後、議論の取りまとめと、参加者へのアンケートの集計結果をご提供致します。  
おそらくそこには、御社の技術、プロジェクトに興味をもっていただいた自治体、企業、もしくは学識者などからの忌憚りの無いご意見や興味の内容、場合によってはアイデアが盛り込まれていることと思われます。

## 第二ステップ

- ・クローズドな委員会  
プレゼンテーションに興味をもていただいた企業、自治体、各種団体はその後、プレゼンテーションで示された基本構想を具体的に検討することになります。  
この段階ではクローズドな集まり（事業策定委員会）をもちつつ、内容を関係者の中で詰めていただくことになります。  
外部の有識者のご意見をいただいたり、対外的に発表されるような場面では、事務局もお手伝いいたします。
- ・基本構想を立てる中で調査、コンサルティングの必要が生じた場合には、別途ご相談に応じて、(株)ユニバーサルエネルギー研究所が有料にてサポートいたします。

JHA と致しましては、このようなプロジェクト創出の流れをサポートしていきたいと考えております。

## プレゼンターとテーマ

第 1 回（2005 年 7 月）

プレゼンター：オーストラリア大使館

「水素エネルギー社会に向けての新しい日豪関係」

水素分野における日豪協力に対するオーストラリア政府としての取り組みと、プロジェクト創出に向けたオーストラリアの動きを紹介、プロジェクトへの参加企業・大学を募ります。

第2回（2005年9月）

プレゼンター：青森県

「六ヶ所村尾駈地域水素タウン構想」

青森県が検討している水素タウンの構想を具体化する上でのパートナーを広く募集いたします。特に、六ヶ所村の尾駈地域であたらしく計画されているニュータウンの水素タウン化を具体化します。

第3回（2005年11月）

プレゼンター：三菱商事

「水素インフラ事業の取り組み」

水素を核とした将来の水素インフラビジネスを具体的に考えている三菱商事の戦略をご提案します。

内容は近々新聞発表の予定です。

会員について

多面的な議論が可能となるよう、また多種多様なプロジェクトを多数創出できるように、各界の会員の方のご参加を呼びかけております。

これまでのところご入会のご連絡をいただいております会員様には、以下のような方々がおられます（順不同）。

- ・株式会社明電舎
- ・三菱商事株式会社
- ・株式会社神鋼環境ソリューション
- ・青森県
- ・東京ガス株式会社
- ・オーストラリア政府（窓口：在日大使館）
- ・タスマニア大学
- ・ハイドロジェニクスコーポレーション
- ・株式会社栗本鐵工所
- ・日本ガイシ株式会社
- ・株式会社ローソン

今後は、このメンバーからのプレゼンテーションも計画して参ります。

また、会員は適宜、メルマガ「JHA通信」をご利用いただき、情報を水素業界全体（産・学・官・政・海外）に投げかけることができます。

7月に予定しています設立総会までには30団体以上のご参加を目標にしています。

その他、特典として、JHA主催の第2回セミナー（5/19開催）に1団体から3名様まで無料でご参加できます。

セミナーのご案内 <http://www.emn.jp/jha/050519.pdf>

詳細なご案内

JHAの活動に関しまして、詳細なご案内冊子をご用意いたしました。下記のサイトにてご覧いただけます。

<http://www.emn.jp/jha/JHAGUIDE.pdf>

入会方法

JHAへの入会を希望される方は、申込書（ウェブサイトよりダウンロードできます）に、必要事項をご記入の上、担当者までご郵送下さい。

入会のご案内 <http://www.emn.jp/jha/invitation.html>

入会申込書 <http://www.emn.jp/jha/application.pdf>

会費

年会費は以下のとおりです。入会金はありません。

企業.....年会費 200,000 円

自治体・団体等.....年会費 100,000 円

「自治体・団体」は、自治体、海外在日大使館、NPO・NGO法人、大学、協会等の団体などを対象としております。

入会のご案内 <http://www.emn.jp/jha/invitation.html>

JHA 第2回セミナー 申込み受け付け中

JHA 第2回セミナー「海外の水素エネルギー情勢とJHAの国際展開」の申込みを受け付けております。

日時：2005年5月19日（木）13:00～17:00

会場：大手町 JAビル8階 第一会議室

第1部では、エイモリー・ロビンス氏（ロッキーマウンテン研究所 CEO）、ピシー・カリ氏（タスマニア大学教授）の講演を行います。

第2部では、JHA加盟企業によるパネル討論を行います。

お申し込み方法 申込締切日 5月18日(水)

ファックス(03-5789-5757)又はe-mail(horiuchi@ueri.co.jp)で以下の項目をお知らせ下さい。

お申込みの際に、件名を「5月19日セミナー参加希望」として、

- ・貴団体名(フリガナ)
- ・部署・役職、参加者ご氏名(フリガナ)
- ・電話、ファックス、電子メールアドレス

お申し込み受け付け後、確認のメールをお送り致します。3日以内にメールをお受け取りにならない場合には、事務局までご連絡下さい。

詳細はこちら <http://www.emn.jp/jha/050519.pdf>

#### JHA 通信について

ご愛読いただき、ありがとうございます  
本メールは次の方々にお送りしています。

学識者.....38名  
企業・団体関係.....384名  
政府関係.....27名  
議員関係.....21名  
自治体.....55名  
計.....525名(2005年5月12日現在)

JHA 通信は、JHA 設立準備事務局が情報発信するメール通信です。

このメールは、事務局スタッフが名刺交換させていただいた方々、及び2004年12月16日のJHA設立発表会及び2005年1月30日のJHA第1回セミナーなどに参加された方にお送りしています。

#### お問い合わせ窓口

配信中止、配信アドレスの変更、その他のお問い合わせは、  
田島(tajima@ueri.co.jp)、堀内(horiuchi@ueri.co.jp)までご連絡下さい。

ご所属、メールアドレスに変更がおありの場合もお知らせ下さい。

日本水素エネルギー産業会議(JHA)設立準備事務局

<http://www.emn.jp/jha/>

〒150-6018 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3

恵比寿ガーデンプレイス タワー18階  
株式会社ユニバーサルエネルギー研究所内  
電話:03-5789-5767 FAX:03-5789-5757